



富屋地区
シンボルマーク

みんなで 仲良くやっぺ ふるさと富屋

106号

2023(令和5年)
5月発行
広報とみや

富屋地区まちづくり連絡協議会総会

地域のコミュニティを豊かに!

4月15日(土)に、令和5年度富屋地区まちづくり連絡協議会総会が地区市民センターで開催され、自治会長や各種団体の役員58名が出席しました。

議事では、令和4年度の事業報告及び収支決算、令和5年度の事業計画(案)及び収支予算(案)、役員(案)が審議され、すべて提案どおりに承認されました。

今年度は、5月8日以降、新型コロナ感染症の法律上の位置づけが5類に移行したことにより大幅に行動制限が緩和されることになり、以前の活動が再開できるのではないかと期待を寄せています。



池田会長・入江副会長・鈴木副会長・池田会計

池田勝浩会長あいさつ

昨年度に引き続き会長を務めさせていただきます。以前の活動が再開できれば地域が元気になり、地域のコミュニティが豊かになることだと思います。今年度は、役員改選が多くリーダーの方にはご苦労をおかけしますが、先輩の意見を聞きながらできる範囲で活動を充実させていきましょう。

◎まちづくり連絡協議会役員(三役及び専門部会長)

(☆新任 敬称略)

会長	池田 勝浩	青少年健全育成部会長	☆木山 清彦
副会長	入江 和雄	文化活動部会長	☆大橋 正行
副会長	鈴木 誠	環境部会長	☆矢田部 守
会計	☆池田 充男	地域安全部会長	柿沼 芳典
		保健福祉部会長	☆齋藤 直偉
		保 健 福 祉 部 会 長	



折り紙

指先を動かして作品ができるのが魅力!



2年前、ご縁があって折り紙を教えてくださる先生に巡り合いました。お店が休みの日に仲間が集まり、3月はお雛様、4月は桜など、季節を感じながらひと折りひと折り指先に気持ちを込めます。昨年は、「とみやふるさとまつり」に自分の作品や仲間と一緒に上げたクリスマスツリーを出品し、皆さんに見ていただくことができうれしく思いました。

紙は、模様によって折った時の柄の出方が違ったり、質によって手触りが違ったり、厚さによって力の入れ具合が違ったりと紙の楽しさや難しさを感じます。

何より、先生や仲間と話しながら一枚の紙が作品になっていくこの時間がとても楽しいです。(中町自治会 福田 英子)

4年振りの開催 智賀都神社例大祭付け祭り（みや遺産認定）

智賀都神社付け祭りは、江戸時代末期に凶作が続き疫病が蔓延したので、村民が五穀豊穰と家内安全、村内安全を強く願い、智賀都神社の例祭日に合わせて、鉾を供えるとともに、屋台を繰り込み、お囃子を神前に奉納したのが始まりと言われています。昭和52年から3年に1度の開催となり、本来は昨年が開催年でしたが、新型コロナの感染拡大により実施できず、コロナが落ち着いてきた本年に実施することとなりました。日光街道を練り歩き、智賀都神社に勢揃いする絢爛豪華な六ヶ郷の彫刻屋台、神前で競うように演じられるお囃子に会えるのが今から楽しみですね。

智賀都神社例大祭付け祭り

●本祭り 令和5年7月29日(土)

屋台巡回スケジュール

*各自治会発

17:30 智賀都神社境内へ

の繰り入れ

(西根▶田中▶門前▶
上町▶下町▶中町)

18:30 六ヶ郷自治会長が拝殿で神事

19:00 西根自治会より順次繰り出し

(お願い)

- ・宵祭り（7月28日）の実施については、各自治会にお問い合わせください。
- ・感染防止のため、神社境内での飲酒・食事は禁止となります。水分補給は結構です。
- ・付け祭りが皆さん的心の中に感動体験として残るようご協力お願いいたします。



写真 令和元年
増渕東平さん提供



富屋に学ぶ子どもたち

○山王認定こども園「子ども達の『やりたい！』気持ちを大切に」

園長 中里 光江



令和5年度は、0歳児～5歳児まで、園児数117名でスタートしました。本園では今年度から、子ども達の主体的な学びを支援するために、遊びや体験の中に「興味があること」「やりたいこと」を取り入れ、様々なことを学ばせていくと考えています。

その第一歩として、4月に年長組が野菜の苗を植えたり、種をまいたりする活動を行いました。子ども達一人ひとりが何を植えたいかを考え、クラスで相談して『にんじん』と『きゅうり』に決まりました。園の畑を管理してくださっている池田文武さんに来ていただくことになり、子ども達は野菜の本作り方や育ち方を調べたり、池田さんへの質問を考えたりして、日に日に期待が高まっていきました。

当日は、実際に手にとって見たにんじんの種の小ささと匂いに驚いたり、きゅうりの苗を植える穴を協力してあけたり、カブの種をまく機械に目がくぎ付けになったりと、目を輝かせながら取り組んでいました。また、池田さんへの質問が止まらない場面もありました。みんなで大きな声で「おいしくなあれ！」と願い、愛情を込めて植えた野菜。夏の収穫が今から楽しみです。



連合自治会総会

4月15日(土)に、令和5年度連合自治会の総会が開催されました。令和4年度事業報告及び決算報告、令和5年度事業計画（案）及び予算（案）、役員改正（案）が審議され、提案どおりに承認されました。

【連合自治会役員（三役）】

会長	池田 勝浩	副会長	鈴木 誠	会計	池田 充男
----	-------	-----	------	----	-------

【自治会長】☆新自治会長

自治会名	会長名	自治会名	会長名	自治会名	会長名
上町	☆岩本 洋二	門前	大房 一裕	上金井町	池田 勝浩
中町	☆岡田 守二	山王団地	今野 正章	下金井町	小杉 哲夫
下町	外鯨 安一	大網町	☆手塚 孝夫	金井町	☆岡本 利昭
西根	☆池田 功	上横倉町	☆池田 充男		
田中	☆池田 学	下横倉町	☆荒川 悅典		

【新自治会長紹介】



上町 岩本洋二さん 中町 岡田守二さん 西根 池田功さん 田中 池田学さん

【代表者に変更のあった主な団体】

社会福祉協議会	斎藤 直偉	婦人防火クラブ	田口はるみ
青少年育成会	木山 清彦	上横倉町閨白獅子舞保存会	半田 明男
婦人会	檍宿 悅子	徳次郎お囃子連合会	池田 宏幸

ふるさと再発見⑧

石蔵の窓に見る彫刻装飾



富屋地区内には、徳次郎石や大谷石で出来た石蔵が数多く建っていますが、中でも石蔵の窓に彫刻を施す装飾は、当地区特有の文化です。窓の石材は徳次郎石が使われ、戸や窓枠、窓台などに鶴や亀、松竹梅、恵比寿・大黒、高砂などが浮き彫りされています。当地区に彫刻文化が生まれた背景には、近隣の山からきめの細かい高品質の石材が調達できしたことや、細工物に優れた技術を有した石工の存在があります。

徳次郎町中町の古堀家に2棟の石蔵があり、それらの窓には素晴らしい彫刻が現存しています。1棟目（二階建て）の石蔵の南面に「松竹梅と束帶をまとった人物像」、西面に「鶴と高砂、龍虎」（写真）、2棟目（平屋建て）の石蔵の西面に「恵比寿大黒」が刻まれています。彫刻には朱や青、緑色などの塗料が着色されており、立体的で色彩豊かです。これらの石造彫刻は徳次郎の名工、入江兼吉・徳一郎親子によるもので、石造美術の傑作です。（文化財調査員 池田貞夫）

「薬の知識に関する出前講座」を開催



3月25日(土)に、富屋まちづくり連絡協議会保健福祉部会主催による「知っておきたい薬の知識」と題した出前講座が、宇都宮保健所総務課の薬事グループの方と宇都宮薬剤師会の廣田孝之様を招いて開催されました。

薬は何で飲むのがよいのかを実験を交えて説明していくさつたり、説明書を読み、使用方法や使用量、飲む時間（食前・食後・食間・就寝前）はコップ1杯の水かぬるま湯で飲むなど、薬のルールを守って正しく飲むことが有効・安全であるなどの話をしていただきました。

また、「かかりつけ薬局・かかりつけ薬剤師」というものがあり、複数の薬局に行くのではなく、いつでも気軽に相談できる「かかりつけ薬剤師」を一人決めておくとよいでしょうと話されました。詳しいことは、薬局・薬剤師を訪ね、お聞きするのもよいかもしれませんね。



ともに広報紙をつくりませんか!!

広報紙「とみや」に掲載する記事の取材や編集作業をともにしながら、富屋のよさを地域の皆さんに伝えていくスタッフを募集しています。年齢・経験など不問です。

また、地域の皆さんにお伝えしたい話題や地域で活躍されている方などの情報がありましたら、ぜひ、事務局（富屋地区市民センター）までお知らせください。よろしくお願いします。

富屋地区市民センター職員異動

○転出された方 お世話になりました

上野 好則副所長 教育企画課へ
佐藤有美子さん 冒険活動センターへ
江田由美子さん 市民税課へ
杉山佐千子さん 保健センターへ
斎藤 雪絵さん 子ども支援課へ
黒須 菜々さん 保健福祉総務課へ

○転入された方 よろしくお願ひします

石井 武幸副所長 出納室から
佐藤 真幸さん 平石地区市民センターから
半田 浩正さん 資産税課から
吉田 琴さん 障がい福祉課から
鈴木 沢美さん 子ども発達センターから
西山 理恵さん 競技運営課から

富屋地区のデータ
(令和5年4月末現在)

世帯数 1,657世帯
総人口 3,444人
男 性 1,613人
女 性 1,831人

今後の主な事業計画

- 7月2日(日) 富屋地区球技大会
8月20日(日) マスクつり大会
9月17日(日) 富屋地区敬老会
10月21日(土) ファイト!とみや2023

■編集・発行 ■

富屋地区まちづくり連絡協議会
〒321-2116
宇都宮市徳次郎町80番地2
(富屋地区市民センター内)
☎028-665-1663